



「ありがとう」がうれしい

感謝
りん

第42期 報告書 | 2011年1月21日~2012年1月20日

証券コード:9900



■株主の皆様へ



平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。ます。

第42期決算のご報告にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は東日本大震災、原発事故の影響、円高の進行、海外景気の減速により、先行きの不透明感が強まり厳しい経営環境で推移いたしました。

しかしながら、当社グループの平成24年1月期決算は予想を上回る結果を残すことができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜と深く感謝いたしております。決算の内容につきましては、当社グループの取り組みや将来のビジョンと共に、本紙面に記載しておりますので、ご高覧頂ければ幸いです。当社グループは、中期計画達成のためにグループ一丸となって邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年4月

代表取締役社長 鎌田 敏行

サガミグループビジョン “No.1 Noodle Res

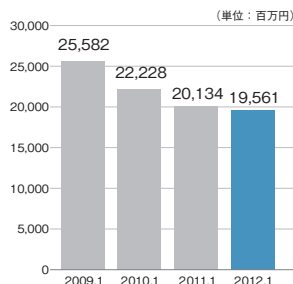
社長就任から一年が経ちました。
利益体質への改善が着実に進んでいるようですね。

鎌田 就任当初より取り組んできた「意識改革」「組織改革」「制度改革」によって、社内の雰囲気もずいぶん変わってきました。3月1日には2011年度の決算を発表しましたが、通期の連結売上高は195億円と昨年対比で572百万円減少した一方、営業利益は146百万円で同377百万円、経常利益は149百万円で同354百万円のそれぞれ改善となりました。2011年度は上期、通期におきましても、10年ぶりとなる、計画値に対する上方修正発表をすることができました。

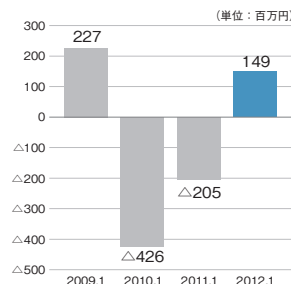
中期経営計画について教えてください。

鎌田 従来は3ヵ年計画を策定してきましたが、時代の変化に対応すると共に達成確度を高めるため、今回は2ヵ年

●売上高



●経常利益



Restaurant Company”

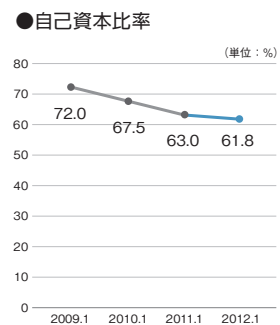
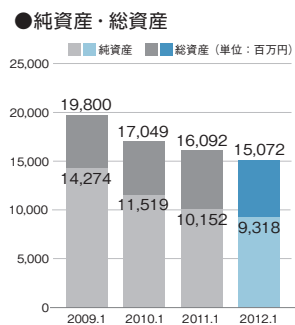
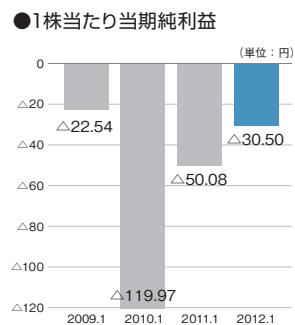
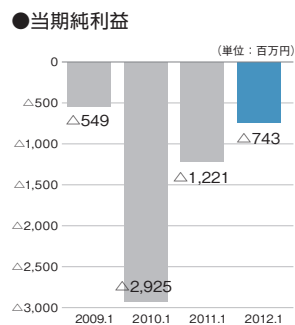
計画と致しました。さらに利益面における上期・下期の偏重が拡大していることを踏まえ、投資家の皆様が当社の決算推移を安心してお見守り頂くために、決算期の1月から3月への変更を株主総会に提案させて頂きました。中期計画の内容は、①ビジョン “No.1 Noodle Restaurant Company” の共有、②改革の継続、③営業利益率重視の経営、④グループ経営の強化などを柱とし、安定した黒字計上を目指しております (=詳細は、P4をご参照下さい)。

大規模な組織改革に着手されましたが、どのような効果が期待できますか。

鎌田 本年度はグループ全体にわたる、大幅な組織改革と人事異動を行いました。1月21日の新年度開始にあたって、サガミグループの外食店舗をサガミチェーン、第二サガミ、海



外グループに分け、サガミチェーンは主力業態「サガミ」のほぼ専業となり、それ以外の業態を第二サガミの位置づけである(株)ディー・ディー・エーに移管、そして上海盛賀美餐飲有限公司とその日本側のパートナーである(株)エー・エス・サガミが海外での直営とFC店舗を担当する体制といたしました。さらに、100%子会社である(株)ディー・ディー・エーの守山工場と守山事務所を閉鎖し、それぞれ当社の尾西工場と本社に統合致します。結果として(株)ディー・ディー・エーの事務部門と当社の事務部門が事実上統合されることにより、サガミグループはグループとして一体感を高めることができ、V字回復に向かう態勢が整うこととなります。





攻めの経営に欠かせない 店舗展開をお聞かせ下さい。

鎌田 今年1月20日に開店した太きしめん「盛賀美 SAGAMI」と「あいそ家鹿山食堂」を皮切りに、3月14日には新業態の和食ビュッフェ「もんぺとくわ江南店」、3月21日には「あいそ家平子橋食堂」、4月13日に「かつや日進店」、4月15日に「丸源ラーメン河内天美店」をそれぞれ開店いたしました。また「サガミ」の首都東京での知名度向上を狙ったビルインタイプの店舗を都心・副都心に出店する方針で、その1号店を都内港区に6月頃開店予定です。それ以外にも大型集客施設内などの特殊立地を含めて検討しております。

震災から一年が経過しましたが、 CSRの観点から御社の取り組みを教えてください。

鎌田 当社が本拠とする中部地域はいずれ大地震が来る可能性が高いと言われております。当社の経営理念は「食文化を通じて地域社会に奉仕する」であることから、このような災害時に何ができるかを議論してまいりました。結論と致しまして、当社では店舗を「社会インフラ」と位置づけることといたしました。この一環として下記の対応をすることにより、サガミを育てて下さり、日頃お世話になっている地域の皆様のお役に立ちたいと考えております。

1. 被災地近隣の店舗では、店舗の食材在庫がなくなるまで被災者の方にお食事を提供する
2. 水を提供する
3. トイレを提供する
4. 判る範囲で震災情報を提供する
5. 携帯電話・携帯端末用の電源を開放する

最後に、株主様へのメッセージをお願いします。

鎌田 平素は格別のお引き立て、誠にありがとうございます。昨年はグループの経営効率化や社内組織の抜本的な改革を強力に進めた結果、営業利益・経常利益は3期ぶりの黒字を確保しました。長らくの無配当で大変ご迷惑をおかけしておりますが、今後とも変わらぬご愛顧のほど、どうぞよろしくお願い致します。



この度、当社グループでは時代の変化と顧客のニーズをとらえ、次代の成長を確固たるものとすべく中期経営計画を策定しました。



基本方針

ビジョン“**No.1 Noodle Restaurant Company**”の共有

麺類中心の和食店として差別化。将来は海外出店数が国内を上回り、海外を視野に従業員を育成。

改革の継続（意識改革・組織改革・制度改革）

営業利益率重視の経営

グループ経営の強化

子会社と事務部門及び工場部門の統合。子会社にて、店舗のメンテナンスや清掃を実施。

成長戦略

既存店の収益力向上

低採算店の積極的な業態転換

首都圏へのビルインタイプでの出店

産学連携によるメニュー及び商品開発

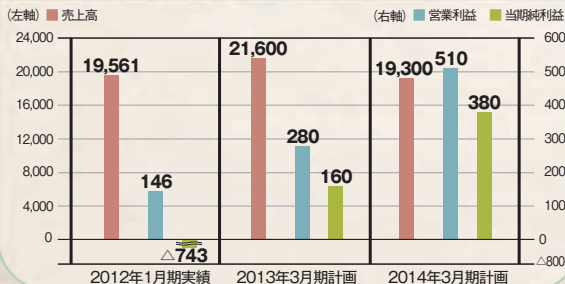
特許技術を用いた介護食メニューの開発

テイクアウト及びデリバリーの研究

海外でのFC展開の基盤づくり

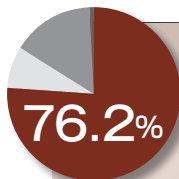
数値目標

(単位百万円)



設備投資計画

	投資総額	うち、新規出店投資額	新規出店数	うち、既存店改装投資額
2013年3月期	750百万円	270百万円	8店舗	150百万円
(うち海外)	—	(40百万円)	(2店舗)	—
2014年3月期	760百万円	440百万円	9店舗	—
(うち海外)	—	(60百万円)	(3店舗)	—



和食麺類部門

14,904 百万円

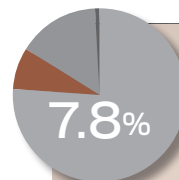
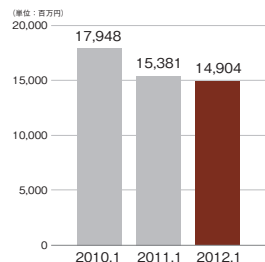
前期比 3.1%減

中部エリアで2011年4月23日より7年ぶりにテレビCMを再開し、また「春の大感謝祭」「夏の大感謝祭」「冬の大感謝祭」をはじめ、「素材厳選 純鶏名古屋コーチン」「香り豊かな秋の新そば」「活じめ 寒ぶり」などの料理フェア、「母の日御膳」「父の日御膳」「敬老の日御膳」などの、ご家族のハレの場にご利用頂ける御膳料理も販売いたしました。

一方で固定経費の削減及び売上原価率の改善を進め、前期に対して人件費0.7%の改善、物件費0.5%の改善、売上原価率1.3%の改善をいたしました。

店舗関係では、業態転換のため1店舗（奈良橿原）閉鎖いたしました。これにより当期末の店舗数は130店舗となりました。

■対象店舗



どんどん庵部門

1,534 百万円

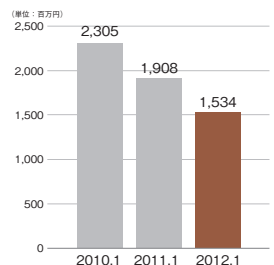
前期比 19.6%減

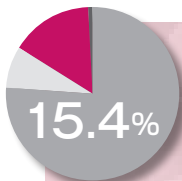
営業面では、全店販売促進企画「どんどん庵祭り」を3回、うどんフェアを5回実施いたしました。

店舗関係では、12店舗（西部、ピアゴ今池、羽島、東郷、徳重、一宮千秋、尾張旭西、春田、池田公園、岐阜戎、平針、阿久比）と、業態転換のため2店舗（鹿山、桜通

本町）の閉鎖を行いました。またFCから直営に3店舗（味鏡、ピアゴ平針、稲沢福島）、直営からFCに5店舗（稲沢福島、大府宮内町、笠松、旭前、大磯通）を変更しました。これにより、直営店舗数は23店舗、FC店舗数は40店舗となりました。

■対象店舗

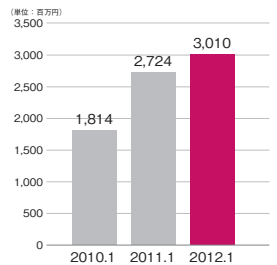




その他の部門

3,010 百万円
前期比 10.5%増

■対象店舗



店舗関係では、中国上海で「盛賀美」1店舗新規出店、国内では「どんどん庵鹿山店」を名古屋カレーうどんのあいそ家「鹿山食堂」に業態転換し、またあんかけスパゲティの「DONDONあん」を太きしめんの「盛賀美SAGAMI」に業態転換いたしました。フランチャイジー店舗として「サガミ」奈良橿原店を、「丸源ラーメン」に業態転換いたしました。

一方で、うどんを主体とした大型セルフ店「製麺大学」を3店舗（木曾川、四日市生桑、鳴海）閉鎖、「あいそ家」を2店舗（江南、大垣）閉鎖いたしました。これにより店舗数は、「あいそ家」13店舗（内1店舗はあいそ家「鹿山食堂」）、「製麺大学」4店舗、「盛賀美SAGAMI」1店舗、「上海盛賀美」6店舗、「さがみ庭」1店舗、「フランチャイジー」6店舗となりました。



Information

太きしめん「盛賀美 SAGAMI」を新規出店

「盛賀美 SAGAMI」は直製の太きしめんを使用した「ちゃんぽんきしめん」「カレーきしめん」を看板メニューとして、1月20日に愛知県名古屋市丸の内地区に出店しました。



この店舗は中国でFC（フランチャイズ・チェーン）展開をするためのパイロットショップですが、当

は国内で運営ノウハウを蓄積し、今期中には中国上海地区にプロトタイプの実験店を出店する計画です。



将来的に海外事業は国内事業を上回る規模に育てたいと考えております。



連結財務諸表(要約)

■連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 2012年1月20日現在	前期 2011年1月20日現在
資産の部		
流動資産	3,590	3,078
固定資産	11,482	13,013
有形固定資産	8,291	9,410
無形固定資産	152	172
投資その他の資産	3,039	3,431
1 資産合計	15,072	16,092
負債の部		
流動負債	3,171	2,901
2 固定負債	2,581	3,038
負債合計	5,753	5,940
純資産の部		
株主資本	9,506	10,249
資本金	6,303	6,303
資本剰余金	7,256	7,256
利益剰余金	△3,486	△2,744
自己株式	△567	△566
その他の包括利益累計額	△187	△112
少数株主持分	—	15
純資産合計	9,318	10,152
負債・純資産合計	15,072	16,092

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2011年7月21日から 2012年1月20日まで	前期 2010年1月21日から 2011年1月20日まで
売上高	19,561	20,134
売上原価	5,907	6,345
売上総利益	13,653	13,788
販売費及び一般管理費	13,507	14,019
営業利益又は営業損失(△)	146	△230
営業外収益	55	93
営業外費用	52	68
経常利益又は経常損失(△)	149	△205
特別利益	146	138
3 特別損失	959	1,046
税金等調整前当期純損失	663	1,113
法人税、住民税及び事業税	89	90
法人税等調整額	△11	16
少数株主利益	2	1
4 当期純損失	743	1,221

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2011年7月21日から 2012年1月20日まで	前期 2010年1月21日から 2011年1月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	606	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	98	△566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300	664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	402	△18
現金及び現金同等物の期首残高	2,614	2,633
現金及び現金同等物の期末残高	3,017	2,614

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

① 財務のポイント

- 1 総資産**：総資産は150億72百万円と前期末に比べ10億20百万円の減少となりました。これは、主に固定資産15億31百万円の減少によるものです。
- 2 固定負債**：固定負債は25億81百万円と前期と比べ4億57百万円の減少となりました。これは、主に長期借入金3億73百万円の減少によるものです。

- 3 特別損失**：特別損失は9億59百万円となりました。これは、主に減損損失8億円によるものです。
- 4 当期純損失**：当期純損失は7億43百万円となりました。これは、主に特別損失の計上によるものです。

(2012年1月20日現在)

■会社概要

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	685名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	224店舗
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミサービス 株式会社エー・エス・サガミ 上海盛賀美餐飲有限公司

■役員 (2012年4月19日現在)

代表取締役社長	鎌田敏行
常務取締役	伊藤修二
常務取締役	伊垣政利
取締役	長屋昇
取締役	大西尚真
取締役	千住憲夫
常勤監査役	鹿嶋敏治
常勤監査役	藤井博規
監査役	井口浩治

- (注) 1. 取締役 千住憲夫氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 藤井博規および井口浩治の両氏は、「会社法」第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

■株式情報

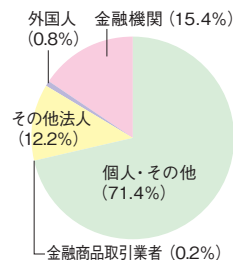
1. 発行可能株式総数 74,630,000株
2. 発行済株式総数 24,972,784株
3. 株主数 13,773名
4. 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	999	4.1
北村昌夫	795	3.3
岩月康之	764	3.1
株式会社愛知銀行	749	3.1
サガミ共栄会	492	2.0
栗本美子	460	1.9
第一生命保険株式会社	399	1.6
大嶋つき子	375	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	310	1.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	263	1.1

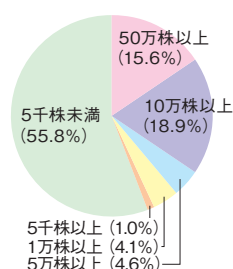
(注) 持株比率は自己株式(591千株)を控除して算出しております。

5. 株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



■株主優待のご案内

当社株式を1,000株以上保有されている株主の皆様
に、年間一律3万円分(消費税を含む)の株主優待食
事券(1万5千円を年2回)を贈呈しています。これは、
株主の皆様のご支援で得た利益を最大還元すると

同時に、当社のこだわりの味を実際に味わっていただく
ことが目的です。1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「あ
いそ家」「さがみ庭」「どんどん庵」「製麺大学」「盛賀美
SAGAMI」「もんべとくわ」全店でご利用いただけます。



権利確定日: 毎年3月31日(ただし、2012年は1月20日)、
9月30日(ただし、2012年は7月20日)
発送予定: 毎年6月下旬(ただし、2012年は4月中旬)、
12月中旬(ただし、2012年は10月中旬)

店舗ネットワーク

(2012年1月20日現在)

当社グループは和食・めん処「サガミ」のほか、セルフうどん「どんどん庵」、団欒食堂「あいそ家」、釜揚げうどん「製麺大学」、うなぎ・牛しゃぶ「さがみ庭」、カレーうどん・味噌カツ「鹿山食堂」、太きしめん「盛賀美SAGAMI」、中国「盛賀美」などを展開しています。



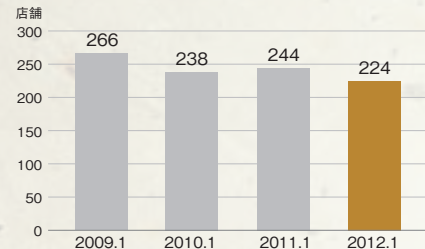
合計224店舗

■ 下期の新規店舗

■ 愛知県

- あいそ家
- 鹿山食堂
- 盛賀美SAGAMI
- 桜通本町店

■ 総店舗数の推移



サガミ

130店舗



和食の原点とも言えるそば、うどんのおいしさを中心にして独自のチェーン展開を行ってきた「サガミ」。より気軽に、楽しく「和」のおいしさを味わって頂くため私たちが選んだのは、全店直営というスタイル。それは経営思想はもちろん、私たちが目指す最大限のおもてなしを、店舗運営の隅々にまで行き届かせるためのもの。もちろんそこに確立されているのは、店舗のデザインに始まり、接客スタイル、メニュー構成、営業時間にいたるまで、すべてはおお客様の声に応え、より喜ばれるために築き上げてきた有形、無形の「サガミ」らしさの集積です。



どんどん庵

63店舗



セルフ式の麺類店を展開中。メニューは「うどん」「きしめん」「そば」「丼」を中心に「天ぷら」など。また、あんかけスパゲティの店舗も展開しております。

あいそ家

13店舗



カジュアルなお店がコンセプト。毎日でも来店して頂けるお店、家庭の食卓と同じ感覚で利用してもらえるお店・・・そんな身近なお店をイメージしています。

さがみ庭

1店舗



嵯峨野の美味を味わう。ゆったりと、たゆとう時空間の中で味わう「和の食」。大切な方のおもてなし、お仲間同士の会食に。

製麺大学

4店舗



当社の麺に対するこだわりを、よりお客様に身近に感じて頂くために、粉の配合から、熟成・製麺にいたるすべての工程を店内で行う、大型セルフうどん店です。

盛賀美

6店舗



世界においても、味にこだわり続けます。上海のお客様に本格的な「日本のうどん」を食べて頂きたい。そんな願いを込めて、「手打ちうどん」を提供しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
配当金受領株主確定日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
基準日 定時株主総会関係 毎年3月31日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)
○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公告方法 電子公告
事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

インターネットホームページ <http://www.sagami.co.jp/>

サガミオンラインショップのご案内

お店の味をそのままお届けいたします。
一番人気の「手羽先」や、主婦に大人気の「茶碗蒸し」。お値打ちな「そばがら100%の枕」も好評を頂いております。ぜひ一度ご利用くださいませ。



<http://www.rakuten.co.jp/sagami-chain/>

株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地 電話 (052) 771-2126

